

) 我ら八峰中学校

校訓 「進取創造」 校是 「明澄一心」 教育目標 たくましい心と体で地域とともにある生徒の育成 八峰町立八峰中学校

令和7年8月26日(火) 学校報 NO.5 文責 校長 年代信弥



令和7年度の2学期が始まり、生徒たちの元気な声が校舎に戻ってきました。朝夕はだいぶ涼しくなりましたが、日中の暑さはまだまだ続きそうです。9月の夏バテに気を付けながら、2学期も元気に過ごしてほしいと思います。

生徒会最大の行事である「第10回八峰中祭」は10月5日(日)です。ご近所お誘い合わせの上、どうぞ観覧にいらしてください。PTA文化部の皆様には、食堂部門の活動でお世話になりますが、どうかよろしくお願いします。



和太鼓八峰中連 地域の皆さんと共に吹奏楽部

二学期始業式(8/26)でお話ししたこと

今年もまた、暑い夏でした。そんな中でも、皆さんは部活動、地域未来塾でがんばったり、白瀑神社のお祭りや花火大会の音楽フェスに登場したり、様々な活躍を見せてくれました。福島県で行われた東北大会でがんばった選手もいますね。お疲れ様でした。

さて、2学期が始まるにあたり、いくつか確認をします。校訓は…「進取創造」ですね。学校には他に「学校教育目標」というものがあって、八峰中学校では、「たくましい心と体で、地域とともにある生徒を育てる」と設定しています。この10年間、ほとんど変わっていません。「地域とともにある」は、何となくイメージできると思います。「たくましい心と体で」も、大丈夫かと思います。ただ、勉強や授業における「たくましい心と体で」と言われた時、どんな姿をイメージしますか?

皆さんの勉強に向かう心構え、授業に向かう心構えは、どうでしょうか。自分から、覚えよう、身に付けよう、できるようになろうと取り組んでいますか? 先生に頼り切っていませんか? 先生に言われたことしかやっていないのではないですか? 先生が教えてくれるのを、ただ待っていませんか? いつも友達から物を借りていませんか?

授業の主役は、間違いなく生徒の皆さんです。間違いなく皆さんのための、自分のための勉強です。自分から疑問をもつ。課題をもつ。友達の考えを聞いて、「私はこう思う」と言うことができる。友達の考えを聞いて、自分をアップデートできる。分からないから自分で調べる、自分から人に聞く。できないから自分で練習する。授業中、主役となって活躍する生徒の皆さんの姿をたくさん見たいと思っています。